

おカネは目標を叶えることを助けてくれる大切なツールかもしれない。でもいまと違って、昔はおカネ自体が目的になってはいなかった。利益の追求が人間を動かす大きな動機になったのは、最近のことだ。 (物心礼拝?)

「動員は金」という風潮

2月24日、ロシアがウクライナに進攻した。それぞれ言い分はあるだろうが、他国へ宣戦布告なしで軍隊を進める非はロシアにある。(3月7日現在)

さて、話は変わるが東京オリンピックをもう一度取り上げる。去る1月10日付の福島民報にこんな記事が載った。「不適切字幕でNHK謝罪 NHKは9日、昨年12月に放送したBS1スペシャル『河瀬直美が見つめた東京五輪』で、五輪反対デモの参加者という人物に確認が不十分なまま、金をもらい動員されたとの字幕説明をつけていたと明らかにし、謝罪した。(中略NHKは『映像制作者などの関係者、視聴者の皆さまにお詫びします』と述べた。(後略)」

またかである。NHKは昨年4月1日にも聖火リレー生中継で「オリンピックはいらないぞ」の声を消して放送している。(党内報 No.3 5月14日発行)ここから見えてくるのは次のような事だろう。報道の使命は世の中の出来事を正しく伝える事だろう。しかし今回のように「金をもらって参加」とすることは、当事者とされる人物と主催者を貶めることになる。そうすることで、オリンピック開催を至上命題とする政府の都合の良い報道を行い、一方の肩を持ったことになるだろう。

さらに、昨年の総選挙でも金をもらっての動員があちこちで明るみになったように、選挙等に参加するのは「金をもらうこと」との風潮が根強くあるということだろう。つまりずっと昔から一部の人達には「動員は金をもらってやる」との考えがあり、この人達と反対の考え方の人達も当然そうだと思っているのである。

大変古い話になるが1960年の三池闘争の時にこんな話があった。「向坂(前略)おもしろいのは『赤の巨頭向坂』というビラがとんで『彼は組合から多額の金をもらっている』と言うのです。何かやっていると金をもらっているとしか考えない。(後略)」(三池のたたかいを見つめて 大内兵衛著 憲法と社会主義 P.305~306 1980年7月社会主義協会出版局)

最後にNHKは今回のことにどんな結論を出したか見てみる。「NHK字幕問題で6人懲戒処分 NHKがBS番組『河瀬直美が見つめた東京五輪』で、五輪反対デモに参加者したという男性が金銭で動員されていると、事実と異なる字幕をつけた問題で、NHKは『公共放送に対する信頼を傷つけた』として、制作を担当した大阪放送局のディレクターとチーフプロデューサーを定職停職1ヶ月、専任部長を出勤停止14日間とするなど、計6人の懲戒処分を発表した」(2月11日福島民報)

これでNHKは変わるだろうか。見守る必要があるだろう。



「カネが話しかけてくる。怪しげな甘い言葉で！」

3月27日総支部第15回定期大会を開催 提案された議案及び細則の 改正案など全ての議案を承認



3月27日10時から、会津労働福祉会館で15回総支部定期大会が開かれました。

大会では、提案された議案と細則の改正案など全ての議案を承認し終了しました。

大会開会前、協力党员として活動されてこられた、大竹正志さん(92歳)が3月18日に亡くなられたことから、大会参加者全員で黙祷を行い、冥福をお祈りしました。

大会は、議長に石井豊さん(東支部)を選出し、議事進行がなされました。



大会冒頭挨拶にたった議矢総支部代表は、「昨年3月28日の大会後、各党员の方々が進むべき方向を選択し今日まで運動を進めてきました。

全国連合の動きや衆院選の結果については議案書に記載しました。労働運動が停滞して久しい。連合会長は資本側へのすり寄りが大きい。

岐阜県職労が自治労脱退の動きになっている。労働組合弱体化に対して、組合員に寄り添った取り組みが大切と思う。ロシアのウクライナ軍事侵攻は良いことではない。

去年の衆院選で票が伸びた。来る参院選につい

てはさらに皆さんの力を貸して欲しい。党员が減少し財政的にも厳しくなった。方針を豊富化していただきたい。」と挨拶しました。

続いて、県連合副代表の千葉親子さんが挨拶し、3月19日開催された全国大会で「さらに憲法を守る取り組みが大切と、福島代表は訴えました」「ウクライナとロシアの戦争については、いろいろな情報に操られないようにしたい。77年前の大本営発表と同じで、一方的に流されないようにありたい」と述べました。

この後、会津地区平和フォーラム代表の内海幸一さん、在日朝鮮人総連合福島県本部委員長張^{チャン}泰^テ昊^ホさんより激励の挨拶を受けました。

大会では①議案1号2021年活動総括②議案第2号2021年度財政報告・会計監査報告③議案第3号2022年度活動方針④議案第4号2022年度財政方針⑤議案第5号運営細則の改正など、提案された全ての議案を承認、大会宣言と「参院選に勝利し、党総支部の強化と拡大をめざそう」の大会スローガンを採択しました。

大会に参加された皆さんご苦労さまでした。

「資本論読み合わせ会」4月11日開催!

毎月2回、第2・第4月曜日午前10:00より午前中、総支部事務所で開催しています。今月は、4月11日と25日です。

会員募集中で～す!

社民党県連合より、参議院議員選挙までの間市民アピール活動として、街宣活動の提起をうけています。会津ブロック会議で検討して実施することにします。

ご協力をお願いします。

ご冥福をお祈りいたします!

協力党员として活動されてこられた大竹正志さん(92歳)が、3月18日に逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。